



海難事故防止の誓いを新たにした
小平救難所出初め式

日本水難救済会小平救難所（三浦敏二所長）の出初め式が文化交流センターで行われ、所員36人のほか、関係者らが海難事故ゼロの誓いを新たにしました。
式では、道知事表彰、日本水難救済会表彰が行われました。三浦所長は式辞で「昨年は町民がかかわる海難事故の発生はなかったが、今後も海難事故防止啓発活動を推進しましょう」と述べたほか、町、町議会、留萌海上保安部や留萌警察署、新星マリン漁業協同組合の来賓が、海難事故防止の協力を求めました。

1 | 10
海難事故
ゼロへ

小平救難所
出初め式



豊漁と安全操業を願った鬼鹿地区大漁祈願祭

海上安全と大漁を願う鬼鹿、臼谷両地区の大漁祈願祭が、鬼鹿公民館、臼谷福祉会館でそれぞれ行われ、漁業関係者や来賓らが安全操業への誓いを新たにしました。
新星マリン漁業協同組合鬼鹿地区実行委員会（坂本晃彦委員長）の祈願祭では、組合員ほか青年部、婦人部、来賓ら約70人が出席。海難物故者らに対して黙とうを捧げたあと、神主が祝詞を奏上、出席者一人ひとりが玉ぐしを捧げました。
新星マリン漁業協同組合臼谷地区実行組合（佐々木照男組合長）の祈願祭には、約60人が出席し、鬼鹿地区同様、本年の豊漁と安全操業を祈願しました。

1 | 11
安全操業と
大漁を願う

鬼鹿・臼谷地区
大漁祈願祭



地域の結束と防災力の強化を図った
防災ビデオ上映会

これは、平成16年に起きた留萌支庁南部地震で多くの被害を出した経験から、地域の結束と防災力の強化を図ろうと企画され、留萌警察署協力のもと「北海道南西沖地震」のビデオを上映したものです。
会員らは、奥尻島の被害状況と自分たちが体験した地震を重ね合わせ、改めて防災意識の向上を図りました。

1 | 12
地域防災力
を高める

鬼鹿港町3区
防災ビデオ上映



表彰状の伝達を受ける角谷美貴さん

去る12月14日、中学生を対象に行われた人権作文コンテストにおいて、鬼鹿中学校2年生の角谷美貴さんが前回に引き続き2回目の佳作入選を果たし、表彰状の伝達が行われました。
入選した作品は「たった九歳の黒柱」と題し、アフリカに住む9歳の男の子が一家を支えるテレビ番組の放送から感じたことを作文として応募しました。
その後、人権擁護委員の佐藤民子さんより命の尊さ、自分の命と同じように他人の命も大切にしてほしいと、樺太引揚げの話を受けての人権教室を行いました。

1 | 15
命の尊さを
訴える

角谷美貴さん
人権擁護作文
佳作入賞